

---

# 大地に咲く一輪の花

じじじ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

大地に咲く一輪の花

### 【Nコード】

N4078Q

### 【作者名】

じじじ

### 【あらすじ】

根強い花。若干シモ。

彼と二人で歩いていると不意に尿意が湧いて出てきた。

そうすると、何故だろうか、妙に気恥かしさを感じてしまう。

「？ 何かそわそわしてない？」

「い、いや、別に……っ」

尋ねられたなら素直に答えればいいものを私は。

トイレに行く、というその一言がどうしても喉元で止まってしま  
う。

うーん、何か良い言い換えは無いだろうか？

……ああ、そうだ。

「……あ、あのね」

「ん、なに？」

「お花を摘みに行きたいのだけど、お花畑が見つからなくて……」

遠回しの物言いに彼は少し考えて、ああ、と手を打った。

周りに伝わるようなリアクションはやめて欲しかったが、とにかくこちらの欲求は分かってももらえたらしい。これは幸いだ。後はトイレでも探してくれるのか――。

けれど、彼は私の予想を外した行動を取った。

まず、彼は私の前に回って屈んだ。彼の顔が、私の腰の前に来る。それから恭しくこちらを見上げる。

そして大きく口を開いた。

「大地に咲く一輪の花！ ——ヘイカモン！」

□

直上からエルボーで押し潰してやったが堪えていないようだった。  
きっと彼はたんぽぽか何かなのだろう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4078q/>

---

大地に咲く一輪の花

2011年1月28日06時56分発行